

上智大学国文学会平成二十九年冬季大会開催のご案内

初冬の候、皆様にはご清祥のこととお察し申し上げます。

さて、平成二十九年度の冬季大会を左記の要領にて開催いたします。今回も研究発表に加えて、パネル・ディスカッションを企画いたしました。

どうぞ奮ってご参集下さいますよう、ご案内申し上げます。

平成二十九年十二月

上智大学国文学会会長

小林 幸夫

記

【日時】 平成三十年一月二十日(土) 午後一時三十分～

【場所】 上智大学六号館(ソフィアタワー)三階三〇二教室

【第一部】研究発表(午後一時四十分～)

○芥川龍之介「芋粥」論―侍たちにおける他者の不成立―

上智大学大学院博士後期課程

木村 素子

○『古今集遠鏡』における「飽かず」の訳出をめぐる

都留文科大学・フェリス女学院大学非常勤講師

遠藤佳那子

【第二部】パネル・ディスカッション(午後三時二十分～)

「日本辞書言海」の解剖

パネリスト

湯浅 茂雄(実践女子大学教授)

佐野 摩美(光塩女子学院中・高等科教諭)

岩澤 克(上智大学大学院文学研究科特別研究員)

中野 遙(上智大学大学院博士後期課程)

上智大学在学学生

司会

豊島 正之(上智大学文学部教授)

【懇親会】(午後六時～)

【会場】 上智大学二号館五階教職員食堂

【会費】 四千元

*卒業生の集う機会として、懇親会からの出席も大歓迎です。

*準備の都合上、参加ご希望の方は一月十日までにご連絡下さい。

*大会参加のために出張依頼書が必要な方はその旨ご連絡下さい。折返しお送り申し上げます。

【上智大学国文学会事務局】 〒一〇二・八五五四

千代田区紀尾井町七・一

TEL・FAX 〇三(三三三三八) 三六三七

jouchikokubungakakai@yahoo.co.jp